

東北電力は、1995年度から、環境への取り組みに関する詳細情報を毎年度取りまとめ「環境行動レポート」として報告しています。

今回の「環境行動レポート2017」では、平成29年度中期環境行動計画の重要課題毎に取り組みをまとめ、特徴的な内容についてはトピックスとして掲載し、グループ企業の取り組みについても、分かりやすく紹介するように努めました。

また、電気をつくり、おくり、お客さまへお届けするまでの様々な事業活動における環境負荷の低減などについて、できるだけ分かりやすくお伝えするよう工夫しました。

当社ホームページにて、本レポートに関するアンケートを行っています。皆さまからのご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

2017年10月

### □東北電力グループ環境行動レポート2017について

対象組織	東北電力株式会社 および 東北電力企業グループ 各社
対象期間	2016年度(2016年4月1日～2017年3月31日)を中心に、以前からの取り組みや直近の取り組みも含まれます
対象分野	環境への取り組み
参考にしたガイドライン	環境報告ガイドライン(2012年版)[環境省] 環境会計ガイドライン(2005年版)[環境省]
発行形態	本レポート WEB ダイジェスト版 WEB、冊子 英語版 WEB、冊子

### □作成部署・お問い合わせ先

#### 東北電力株式会社 環境部(環境企画)

住 所 〒980-8550  
宮城県仙台市青葉区本町一丁目7番1号  
T E L 022-225-2111(代表)  
F A X 022-225-2426  
E - m a i l thk.ecokankyo@tohoku-epco.co.jp

環境への取り組みを加えた、東北電力のCSR(企業の社会的責任)の取り組み全般については、「CSRレポート」で報告しています。



### 「東北電力NOW CSRレポート」

当社ホームページで公開しています  
<http://www.tohoku-epco.co.jp/csrreport/>

# 東北電力グループ 環境行動レポート 2017

## CONTENTS

編集方針・目次	01
ごあいさつ	02

### 環境マネジメント

東北電力グループ環境方針	04
東北電力グループの環境マネジメント体制	05
2016年度の成果と自己評価(環境指標)	07
事業活動と環境負荷(2016年度実績)	09

### 重要課題1

#### S+3Eを踏まえた多面的な地球温暖化防止の推進

TOPICS 世界最高水準の熱効率を達成	11
低炭素社会の実現に向けた温室効果ガスの排出抑制	12
東北・新潟の豊かな自然を活かした 再生可能エネルギーの積極的活用	13
低炭素社会実現に向けた火力発電の取り組み	19
安全性確保を大前提とした原子力発電の活用	20
低炭素社会に向けた送配電の取り組み	23
お客さまのエネルギーの効率的利用に向けた支援	24
運輸部門における積極的なCO <sub>2</sub> 排出抑制	27
事業所における節電・省エネルギー	28

### 重要課題2

#### 新たな環境技術やエネルギーシステム等による地域社会への貢献

TOPICS 水素社会の実現に向けた挑戦	29
エネルギーシステムの高度化に向けた取り組み	30
エネルギーの効率的利用と非常時のエネルギー確保に 貢献するスマートコミュニティ	32

### 重要課題3

#### 環境法規制の遵守と地域環境の保全

TOPICS 国内希少野生動植物種“ハヤブサ”との共生	34
環境負荷の抑制と地域環境の保全	35
生物多様性への配慮	39
化学物質の管理	40

### 重要課題4

#### 持続可能な循環型社会形成

TOPICS オフィスにおける積極的な3R活動	41
循環型社会形成に向けた3R (リデュース・リユース・リサイクル)の推進	42

### 重要課題5

#### 環境コミュニケーションの推進によるステークホルダーとの関係強化

TOPICS 東北電力グループの植樹活動	44
地域社会・お客さまとの積極的な環境コミュニケーション	45

### 社外からのご意見やご感想

第三者所見	49
ステークホルダー・ダイアログ	51

### 資料編

主要環境指標の推移	52
環境会計・環境効率の算定	54
東北電力グループにおける主要環境指標の実績	57
環境関連の資格保有者数実績	58
年表	59
環境報告ガイドラインとの対照表	63